

ほくとし
北斗市

しゅ わ げん ご
手話言語

じょうれい
条例

へいせい ねん がつ にち しこう
平成31年4月1日 施行

しゅわ げんご
手話は言語です

ほんじょうれい
本条例は

しゅわ げんご にんしき もと
「手話が言語である」ことの認識に基づき

ほくとしみん しゃおよ しゅわ たい りかい ぶか
北斗市民が、ろう者及び手話に対する理解を深め

ちいき ささ あ たが じんかく こせい
地域で支え合い、お互いの人格と個性を

そんちよう あ きょうせい しゃかい じつげん
尊重し合い、共生する社会の実現を

めざ
目指すものです



ほ



く



と

「ろう者」とは

耳が聞こえない人のうち、意思疎通の手段として「手話」を使い、日常生活や社会生活をおくっている人のことを言います。

聞こえないことは外見ではわからないため、周りの人に気づいてもらえないことが多いです。そのために情報が入りにくく、コミュニケーションがとりづらい状況にあります。

「手話」とは

ろう者が使っている言語（ことば）で、手指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する「目で見ることば」と言われています。

情報を得たり、自分の意思を示したり、他者とのコミュニケーションに欠かせません。生活の中から生まれ発展してきた言語で、心豊かな生活を送るために大切に育み、受け継いできた文化的な財産です。

ほくとし しゅわげんごじょうれい 北斗市手話言語条例

ぜんぶん 前文

○手話は、音声言語と異なる言語であり、手指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語である。

○言語は、お互いのコミュニケーションを図り、知識を蓄え、文化を創造する上で不可欠なものであり、人類の発展に大きく寄与してきた。

○しかし、ろう者は、これまで手話が言語として認められてこなかったことや、乳幼児期からその家族等と共に手話を習得する機会も乏しく、手話を使用することができる環境が整えられてこなかったことなどから、必要な情報を得ることもコミュニケーションをとることもできず、多くの不安や不自由さを感じながら生活してきた。

○このような中でもろう者は、生きていく上で必要な言語である手話を大切に育んできた。

○平成23年の障害者基本法の改正や平成26年の障害者の権利に関する条約の批准により、手話が言語として明確に位置付けられたものの、手話が日本語とは異なる独自の体系を持つ言語であることについては、未だ理解の広がりを感じる状況に至っていない。

○北斗市は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解と広がりをもって市民誰もが支え合い、安心して暮らすことができる社会を目指し、この条例を制定するものである。

もくてき 目的

この条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話に関する基本理念を定め、市民の手話への理解及び手話の普及の促進を図るとともに、手話の使いやすい環境を構築することで、全ての市民がともに生きる地域社会の実現に寄与することを目的とする。

きほんりねん 基本理念

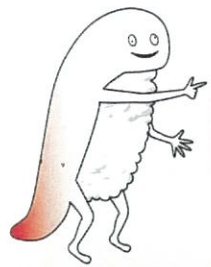
ろう者及びろう者以外の者が、相互に人格及び個性を尊重し合いながら共生することを基本として、ろう者の手話による意思疎通を行う権利を尊重し、手話が言語であることの普及を図るものとする。

しせきむ 市の責務

市は、基本理念にのっとり、手話に対する理解及び普及と、ろう者があらゆる場面で手話による意思疎通ができる地域社会を構築するための施策を推進するものとする。

しみんとう やくわり 市民等の役割

市民は、手話への理解を深め、市が推進する施策に協力するよう努めるものとする。
事業者は、ろう者が利用しやすいサービスを提供するとともに、ろう者が働きやすい環境を整備するよう努めるものとする。



聞こえに障害のある人たちが
日常生活で困ることがあります

外見だけではわからないので…

聞こえないために、後ろからの呼びかけや挨拶に気づかず「無視している」「失礼だ」と誤解やトラブルを招いてしまうことがあります。



あの一落としましたよ
えー、無視された
……

聞こえない人と話すときは、向き合って話してください。

周りの状況に気づかないので…

あぶないよー!



自動車のクラクションの音や、自転車のベルの音が聞こえず、うしろから近づいてくることが分からず、危険な目にあうことがあります。

ベルやクラクションを鳴らしても反応がないときは、速度を落として停止しましょう。
手話ができなくても、身振りや指さしなど、ゆっくり、はっきり話しかけて、危険なことを伝えてください。

放送が聞こえないので…

事故などが起こって急に電車やバスが止まった時の、車内放送やホームのアナウンスが聞こえません。状況が判断できないので、とても不安になります。



おそいなー
どうしたのかな

00行の電車は
3番線に変更になります
3番線に変更かー

不安そうな顔をしている人を見かけたら、重要な情報やアナウンスから聞こえてくる情報を、紙に書いて伝えてください。
全ての車内やホームに電光掲示板などがあれば正確な情報をすばやく伝えることができます。

緊急事態に気づかないので…

大雨で洪水が起きた時や、地震で津波警報があった時など、緊急の避難放送が聞こえません。
急病や事故など、緊急事態の時、110番や119番に電話を掛けることができません。



近所に耳の聞こえない人が生活していたら、緊急避難情報や必要な情報をくわしく教えてあげてください。



避難所内の放送に気づかないので…

物資や食料の配給、大切な連絡やお知らせなど、「放送」や「呼びかけ」があっても聞こえません。

おにぎりとおちゃはこちらです



呼び出しに気づかないので…

病院や銀行などで順番を待っている時、自分の名前を呼ばれても気づかず、「いない」と思われて、順番が最後になることがあります。

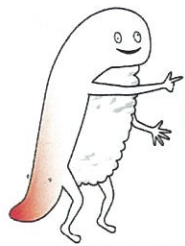


〇〇さん
〇〇さん
いませんかー

自分の順番を知らせる、「お知らせ表示」を設置することが望めます。

全ての病院、銀行、役所などに「お知らせ表示」があると安心だね!





ほくとし ^{でき}
 北斗市のみなさんにも出来ることがあります。

* ろう者の方々の聞こえの程度やコミュニケーション方法は、さまざまです。

* 『聞こえない人がいる』ことに気づき、理解することがとても大切なことなのです。

こまったわー



* 不安そうな顔をして、周りの様子うかがうようにしている方を見かけたら、「どうしました?」と、声をかけて下さい。



* 手話がわからないからと、話しかけるのをためらわないでください。

「身振り」・「筆談」・「口話」・「空書き」などの方法でもコミュニケーションをとることができます。

* 一番大切なことは、語りかけようという気持ちです。目と目があったら、笑顔で「こんにちは」と、話しかけるだけで、コミュニケーションをとることができます。そこからきっと、心のふれあいが始まります。そして、手話や障害の理解につながっていきます。

『手話』

* 手の形、手の位置、手の動きなどを組み合わせ、顔の表情をつけて表現する言語です。ろう者にとって一番多く用いられるコミュニケーション方法です。



『身振り』

* 身振りや手ぶりで伝えます。
 ・表情をつけると伝わりやすくなります。
 ・方向、対象物を指さします。

『口話』

* 相手の口の動きを見て言葉を理解します。
 ・少しゆっくり、はっきり、口を動かすようにしましょう。
 ・マスクをしているときはマスクを外してね。



『筆談』

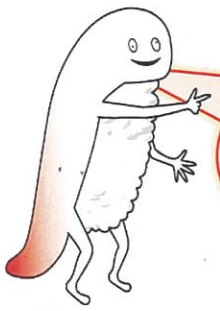
* 紙や手のひらに文字を書いて伝えます。
 ・はっきりと読みやすい文字で書きましょう。
 ・文は短く書くほうが伝わります。
 ・重要なことは文字で書くことが大切です。



『空書き』

* 紙やペンがない時に用いるコミュニケーション方法です。空間に文字を書いたり、手のひらに文字を書いて、話したいことを伝えます。





指文字は相手から見た
図だよ。向きに気を
つけて表現してね。

ゆびもじ おぼ
* 指文字を覚えましょう *

指文字は、手と指を使って50音を表します。
手話が分からないとき、手話を補足するとき、
固有名詞を表現するときなどに使います。

あ あ い う え お **か** か き く け こ

さ さ し す せ そ **た** た ち つ て と

な な に ぬ ね の **は** は ひ ふ へ ほ

ま ま み む め も **や** や ゆ よ

ら ら り る れ ろ **わ** わ を ん

ゆびもじ あら
* 指文字で表わしてみよう *

50音には

『濁音 (例: が)』 * 『半濁音 (例: ぱ)』 * 『長音 (のばす)』
『促音 (小さな「っ」)』 * 『拗音 (小さな「ゃ・ゅ・ょ」など)』 があります

「一」⇒人差し指で、たてに | を空書きします。

ず **し** **ほ** **っ** **き** **ー**

「ず」⇒指文字の「ず」を横に移動させます。 「っ」⇒指文字の「つ」を手前に引きます。

ポ **え** **ト**

「ポ」⇒指文字の「ほ」を上にあげます。

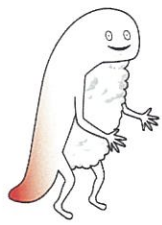
し **ゅ** **わ**

「ゅ」⇒指文字の「ゆ」を手前に引きます。

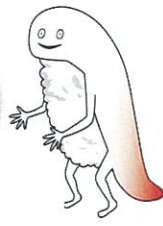
しゅわ そうじ おぼ
* 手話の数字を覚えましょう *

1 2 3 4 5

6 7 8 9 10



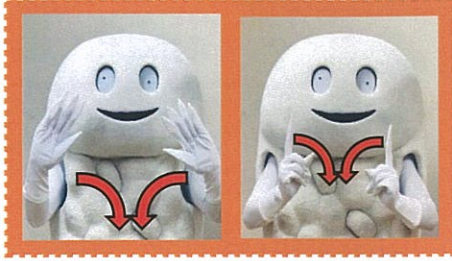
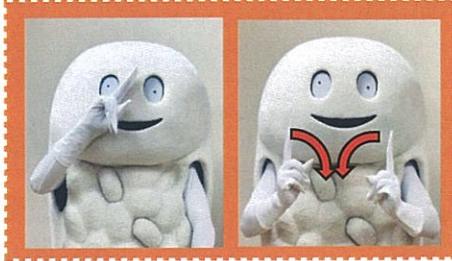
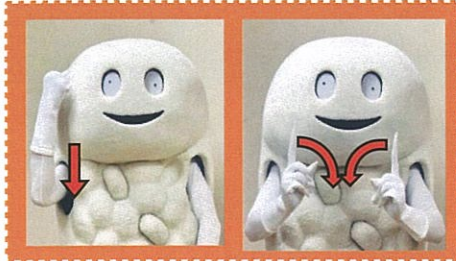
しゅわ はな
手話で話しましょう



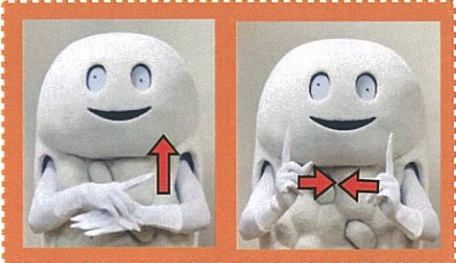
おはようございます

こんにちは

こんばんは



はじめまして



ありがとう



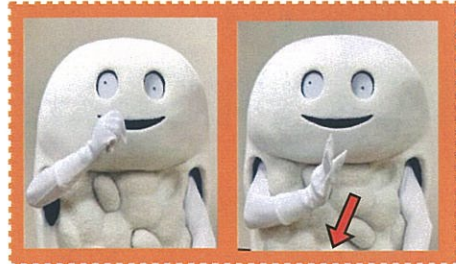
おつかれさま



げんき
元気



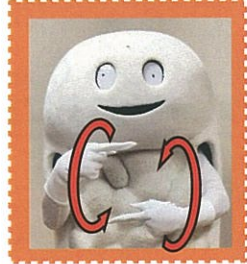
よろしくおねがいします



とも
友だち



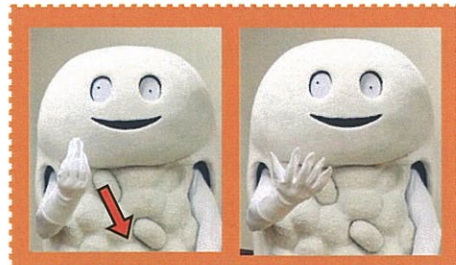
しゅ
わ
手話



げん
ご
言語



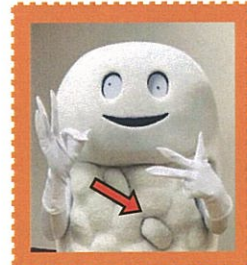
れい
わ
令和



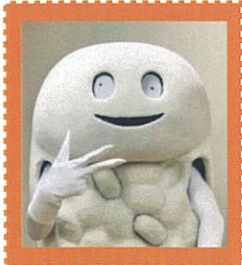
か
ぞく
家族



ほく
と
北斗



し
市



ほくとしない
北斗市内のろう者の活動を紹介します



2020年4月を目途に

『北斗ろう協会』設立に向けて

活動を行っています。

関係団体と連携し、福祉の行事に参加するなど、ろう者の生活の向上や社会福祉の発展を目標に、さまざまな活動を行っています。

また、市内の手話サークルや手話講座の指導を行い、手話の輪を広げています。

ほくとしない
北斗市内の手話サークルを紹介します



手話サークルはたくさんの人と交流しながら手話を学ぶ場所です。聞こえる人が会員となり、北斗市在住のろう者に協力してもらいながら、手話を学んでいます。ろう者と一緒に様々な活動も行っています。

*手話サークル『Lの会』

L = 「LONG・・・手話の学習を楽しみながら長く続け、」
「LAVE・・・ろう者とのふれあいの輪を広げ、」
「LARGE・・・会の活動を大きく発展させていきたい。」

*会場：北斗市総合文化センター（かなで～る）

*学習日：毎週木曜日（祝日は休会）

*時間：午後6時30分～8時

*入会：見学期間（1か月間）後、会員になれます。

*会費：学生：200円 大人：500円（1か月分）

*連絡先：手話サークルLの会 事務局 0138-68-1482

ちょうかくしょうがい
聴覚障害にかかわるマークです

このマークを見たら、「聞こえない・聞こえにくい」ことを理解し、コミュニケーションの方法等への配慮について、思いやりのある行動やご協力をお願いします。

みみまーく
【耳マーク】



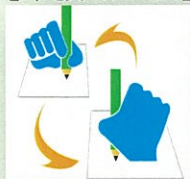
聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。聴覚障害は見た目には分からない障害です。

しゅわまーく
【手話マーク】



ろう者が『手話で対応をお願いしたい時』や『手話でコミュニケーションできる人がいる』ことを表示するマークです。手話を必要としている人を対象にしています。

ひつだんまーく
【筆談マーク】



筆談を必要としている人を対象にしています。『筆談で対応する』時や、『筆談で対応をお願いしたい』時に表示するマークです。

ちょうかくしょうがいしゃひょうしき
【聴覚障害者標識】



聴覚障害であることを理由に、自動車運転に条件を付されている方が、運転する車に表示するマークです。マークの表示は、義務となっています。

とあさき
問い合わせ先

ほくとしやくしよ みんせいふほけんふくしか
北斗市役所 民生部保健福祉課

〒049-0192

ほっかいどうほくとしちゅうおう ちょうめ ばん ごう
北海道北斗市中央1丁目3番10号

でんわばんごう 電話番号 0138-73-3111 ふあつくす FAX 0138-74-2510

ほくとしほむぺーじ
北斗市ホームページ

<https://www.city.hokuto.hokkaido.jp/>